

# 津房地区まちづくり協議会だより

～心かよい 人が輝く ふるさと つぶさ～

津房地区の皆様へ  
まちづくり協議会の事務局は  
月・火・木の週三日開いています  
ご意見などお寄せ願います。

## コロナに打ち勝つぞ！ 津房ふれあい大運動会開催

各地のイベントが中止となるなか、「津房ふれあい大運動会」が予定とおりの9月27日に開催されました。

津房小児童の競技はほぼ例年通りの内容で、27名の児童たちが日ごろの練習成果を発揮してシラシンケンに競技するのを父兄と地区住民が一体となり応援するシーンには変わりなかったですが、時節柄、地区民の競技を3種目に削減、地区対抗とはしない変則的な方式で行い、午前中だけの短縮運動会でした。

恒例どおり最後の演技は参加者全員によるマツカセ踊りで、ことしの口説き当番の榎本伝承芸能保存会の名調子に合わせて全員が四重の輪(三密避けるため)になって踊り、津房っ子への文化伝承と住民の連帯感を再確認できた半日でした。

当協議会は、「津房少年消防クラブ」団員の児童たちによる模範演技と、高齢者選抜による「グランドゲート」競技への参加賞スポンサー、そして、運動会の締めイベント、「モチマキ」(今回は袋に詰めて配る方式)の提供を通じて参画しました。

前日の9月26日は、東椎屋の遠嶋武士さんから寄付頂いたもち米90kgを使って、婦人ボランティアと協議会役員有志の混成25人によるモチツキをしました。今や小餅づくりもプロ級、5時間ほどで仕上がりました。



名調子の口説きで、みんな輪になってマツカセ踊り



ことしはモチクバリでした



↑ 公民館での餅つきようす

### 災害時兼イベント用テント 計8張り購入しました

各地の大災害時のニュース画面で良く見かけるように、被災地前線での指揮や一時退避には雨露をしのぐテントが必需品となります。

大地震や豪雨の大災害が各地で頻発していることから、当地もこれら大災害と背中合わせの状況であるという認識に基づき、地区区長会の佐藤浩一氏、地区公民館長の小野芳己氏、まちづくり協議会会長の菅原維範氏の3者で発案、それぞれの団体内で諮り、テント8張りを購入しました。(地区区長会4張り、地区公民館とまちづくり協議会が各2張り費用負担)

テントは各種イベントにも活用できるタイプで、今年の「津房ふれあい運動会」での観覧席や来賓席用として早速お披露目されましたが、従来からある津房小、旧中学校の備品と合すると、運動会に必要な16張り分すべてが揃い、災害への備えが充実するとともに、区長各位が他地区へ借りに行かなくて済む副次効果もあります。

なお、保管場所は非常時の利便性も考慮し、津房小学校の体育倉庫の使用をお願いしたところ小学校より快諾いただきましたので、整頓できる保管棚を追加設置して一括保管しています。

## 秋の全国交通安全運動

コロナ感染防止の趣旨より、春の安全運動では街頭呼びかけは中止となりましたが、秋については通常通り行うことになりました。

9月23日～30日の平日6日間の朝7:30～8:00、六郎丸交差点で交通指導員の森田多津雄さんと尾立正雄さんの二人をリーダに、女性ドライバー安全会、交通安全協会津房分会、まちづくり協議会・あんしん部会のメンバー各位が輪番で津房小児童の通学見守りと通行車両への安全運転呼びかけを行いました。

連日出役の交通指導員、高倉駐在さん、豊永津房小校長さんに加え、延べ40人の方の出役協力により例年どおりの運動ができました。

↓ 交差点での安全運転の呼びかけ



↑ 歩道を渡る津房っ子



### 交通安全啓発用ノボリの追加要望を受け付けます

交通安全週間や強化期間中に集落の要衝に掲げるノボリ旗、支柱が劣化したり不足している集落があることから、交通安全協会津房分会会費でまとめて購入します。

各集落の交通安全協会の役員さん、補充あるいは追加配布を希望される場合は植杉修一分会会長(東恵良)又はまちづくり協議会・事務局へ希望数量をご連絡願います。(11月16日まで)

## 農機具の活用希望者募集!

地区内の方から不用となった農機具を活用したいと、無償提供の申し出を受けました。  
左の写真をご覧になれば一目瞭然農機具は「足踏み式脱穀機」で、殆ど使わないまま納屋に保管されていましたので程度は極上、飛散防止の幌などの付属品も揃っています。

今では稲や麦の脱穀には動力式脱穀機が使われますが、小規模な大豆、小豆、そばなどを脱穀するにはたいへん便利な農機具です。

11月16日を期限としますので、譲り受け希望の方は事務局までご一報をお願いします。



↑ 貴重な農機具

【連絡先】  
☎48-2001  
岡又は 佐藤

## 寄付等のお知らせ

① 遠嶋 武士氏(東椎屋) より  
モチマキ用もち米

② 井福 芳彦氏(松本) より  
金一封

③ 永田 知徳氏(榎本) より  
金一封

9月27日の地区ふれあい大運動会に際し、右記の方々から寄付を戴きました。  
ご趣旨に従い、実践活動費として活用させて頂きます。  
たいへん有り難うございました。